

評価規準（令和 2 年度）【国語】 4 学年

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
言葉に親しもう わたしは、だあれ（2） （話す聞く 2）	◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。〔〔知識及び技能〕（1）ア〕	◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもっている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕 A エ〕	【態度】積極的に必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、学習の見通しをもって、自分のカードに書いてある名前をあてようとしている。
春のうた あり （2）	◎【知技】文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。〔〔知識及び技能〕（1）ク〕	◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕 C エ〕	【態度】進んで、登場人物の気持ちの変化や情景について具体的に想像し、学習の見通しをもって音読したりイメージを広げたりしようとしている。
一 場面の様子や、登場人物の気持ちを想像しながら読もう 白いぼうし	◎【知技】様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。〔〔知識及び技能〕（1）オ〕	【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕 B ウ〕 ◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕 C イ〕 ◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕 C エ〕	【態度】進んで登場人物の気持ちや性格、情景について具体的に想像し、今までの学習を生かして、登場人物になったつもりで日記を書こうとしている。
びったりの言葉、見つけよう	◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。〔〔知識及び技能〕（1）ア〕 ◎【知技】漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに、句読点を適切に打っている。〔〔知識及び技能〕（1）ウ〕	◎【思判表】「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕 B ア〕	【態度】進んで経験したことや想像したことなどから書くことを選び、学習の見通しをもって、心が動いたできごとを短い文章で表現しようとしている。

漢字の広場 ① 漢字の部首	◎【知技】漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解している。〔〔知識及び技能〕(3)ウ〕		【態度】進んで、漢字がへんやつくりなどから構成されていることについて理解し、学習の見通しをもって、漢字を覚えたり使ったりするときに役立てようとしている。
漢字の広場 ① 三年生で学んだ漢字 ①	◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔〔知識及び技能〕(1)エ〕	【思判表】「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Bオ〕	【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵の中の言葉を使って文を書こうとしている。
二 けっかとけつろんのつながりをとらえよう ぞうの重さを量る (2)	◎【知技】主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。〔〔知識及び技能〕(1)カ〕 ◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。〔〔知識及び技能〕(2)ア〕	◎【思判表】「読むこと」において、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Cア〕	【態度】粘り強く、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉え、学習の見通しをもって、考える筋道をつかもうとしている。
花を見つける手がかり (10) (書く 3)	◎【知技】主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。〔〔知識及び技能〕(1)カ〕 ◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。〔〔知識及び技能〕(2)ア〕	【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ〕 ◎【思判表】「読むこと」において、段落相互の関係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて、叙述を基に捉えている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Cア〕 ◎【思判表】「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Cウ〕	【態度】粘り強く、考えとそれを支える理由や事例との関係などについて叙述を基に捉え、学習の見通しをもって、結果と結論のつながりを捉えようとしている。

分類をもとに本を見つけよう	◎【知技】考えとそれを支える理由や事例，全体と中心など情報と情報との関係について理解している。〔知識及び技能〕(2)ア) ◎【知技】比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出典の示し方，辞書や事典の使い方を理解し使っている。〔知識及び技能〕(2)イ) ◎【知技】幅広く読書に親しみ，読書が，必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。〔知識及び技能〕(3)オ)	◎【思判表】「読むこと」において，目的を意識して，中心となる語や文を見付けて要約している。〔思考力，判断力，表現力等〕Cウ)	【態度】進んで比較や分類の仕方を理解し，学習の見通しをもって，分類記号を手がかりに本を探して読もうとしている。
メモの取り方をくふうして聞こう	◎【知技】比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出典の示し方，辞書や事典の使い方を理解し使っている。〔知識及び技能〕(2)イ)	◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において，必要なことを記録したり質問したりしながら聞き，話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え，自分の考えをもっている。〔思考力，判断力，表現力等〕Aエ)	【態度】進んで必要なことを記録したり質問したりしながら聞き，話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え，学習の見通しをもって，大切なことを落とさないように聞こうとしている。
漢字辞典の引き方	◎【知技】比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出典の示し方，辞書や事典の使い方を理解し使っている。〔知識及び技能〕(2)イ)		【態度】積極的に辞書や事典の使い方を理解し，学習の見通しをもって漢字辞典を活用しようとしている。
三 伝わりやすい組み立てを考えて書こう リーフレットで知らせよう	◎【知技】漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに，句読点を適切に打っている。〔知識及び技能〕(1)ウ)	◎【思判表】「書くこと」において，書く内容の中心を明確にし，内容のまとまりで段落をつくったり，段落相互の関係に注意したりして，文章の構成を考えている。〔思考力，判断力，表現力等〕Bイ) ◎【思判表】「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫している。〔思考力，判断力，表現力等〕Bウ) ◎【思判表】「書くこと」において，間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして，文や文章を整えている。〔思考力，判断力，表現力等〕Bエ)	【態度】積極的に，書く内容の中心を明確にし，文章の構成を考え，学習の見通しをもってリーフレットの組み立てを考えようとしている。

短歌の世界	◎【知技】易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。〔〔知識及び技能〕(3)ア〕	【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ〕	【態度】進んで易しい文語調の短歌を音読したり暗唱したりするなどし、学習の見通しをもって、言葉のリズムを楽しんだり様子や気持ちを想像したりしようとしている。
漢字の広場 ② 漢字の音を表す部分	◎【知技】漢字が、へんやつくりなどから構成されていることについて理解している。〔〔知識及び技能〕(3)ウ〕		【態度】進んで漢字がへんやつくりなどから構成されていることについて理解し、学習課題に沿って、「音を表す部分」を漢字を覚えたり使ったりすることに役立てようとしている。
漢字の広場 ② 三年生で学んだ漢字 ②	◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔〔知識及び技能〕(1)エ〕	【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ〕	【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵の中の言葉を使って文を書こうとしている。
四 登場人物のせいかくや、気持ちを想像して読もう ぞろぞろ（落語）	◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。〔〔知識及び技能〕(1)イ〕	◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の行動や気持ちなどについて、叙述を基に捉えている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Cイ〕 ◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Cエ〕	【態度】進んで登場人物の気持ちの変化や性格、情景について具体的に想像し、学習の見通しをもって、落語を音読したり演じたりしようとしている。
「夏の思い出」記者になろう	◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。〔〔知識及び技能〕(1)ア〕	◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもっている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Aエ〕	【態度】積極的に必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、学習の見通しをもって、相手の話を引き出す質問をしようとしている。
五 写真などの図のよさを知り、活用しよう 写真をもとに話そう（6） （話す聞く6）	◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。〔〔知識及び技能〕(1)イ〕 ◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。〔〔知識及び技能〕(2)ア〕	◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考えている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Aイ〕 ◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ〕	【態度】粘り強く、理由や事例などを挙げながら話の中心が明確になるように構成を考え、学習の見通しをもって、写真から読み取ったことを話そうとしている。

新聞を作ろう (5) (書く 5)	◎【知技】漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると ともに, 句読点を適切に打っている。([知識及び技能] (1) ウ) ◎【知技】考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心 など情報と情報との関係について理解している。([知識 及び技能] (2) ア)	◎【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを 支える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工 夫している。([思考力, 判断力, 表現力等] B ウ) ◎【思判表】「書くこと」において, 間違いを正したり, 相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたり して, 文や文章を整えている。([思考力, 判断力, 表現力 等] B エ)	【態度】粘り強く間違いを正したり文章を整えたりし, 学習の見通しをもって新聞を作ろうとしている。
漢字の広場 ③ 送りがなのつけ方	◎【知技】漢字と仮名を用いた表記, 送り仮名の付け方, 改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると ともに, 句読点を適切に打っている。([知識及び技能] (1) ウ)		【態度】進んで送り仮名の付け方を理解して文や文章 の中で使い, 学習課題に沿って, 漢字を正しく使おう としている。
都道府県名に用いる漢字	◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文 や文章の中で使っている。([知識及び技能] (1) エ)	【思判表】「書くこと」において, 相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集 めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたいことを明 確にしている。([思考力, 判断力, 表現力等] B ア)	【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている 漢字を文や文章の中で使い, 学習課題に沿って, 都道 府県名を覚えたり書いたりしようとしている。
漢字の広場 ③ 三年生で学んだ漢字 ③	◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文 や文章の中で使っている。([知識及び技能] (1) エ)	【思判表】「書くこと」において, 自分の考えとそれを支 える理由や事例との関係を明確にして, 書き表し方を工夫 している。([思考力, 判断力, 表現力等] B ウ)	【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている 漢字を使い, 学習課題に沿って, 教科書の絵の中の言 葉を使って文を書こうとしている。
六 場面の様子をくらべて読み, 感想 をまとめよう 一つの花	◎【知技】様子や行動, 気持ちや性格を表す語句の量を 増し, 言葉には性質や役割による語句のまとまりがある ことを理解し, 語彙を豊かにしている。([知識及び技能] (1) オ) ◎【知技】考えとそれを支える理由や事例, 全体と中心 など情報と情報との関係について理解している。([知識 及び技能] (2) ア)	【思判表】「書くこと」において, 相手や目的を意識して, 経験したことや想像したことなどから書くことを選び, 集 めた材料を比較したり分類したりして, 伝えたいことを明 確にしている。([思考力, 判断力, 表現力等] B ア) ◎【思判表】「読むこと」において, 登場人物の気持ちの 変化や性格, 情景について, 場面の移り変わり結び付け て具体的に想像している。([思考力, 判断力, 表現力等] C エ) ◎【思判表】「読むこと」において, 文章を読んで理解し たことに基づいて, 感想や考えをもっている。([思考力, 判断力, 表現力等] C オ)	【態度】積極的に, 文章を読んで理解したことに基 づいて感想や考えをもち, 学習の見通しをもって, 心 に残った場面をもとに感想文を書こうとしている。

いろいろな手紙を書こう	◎【知技】丁寧な言葉を使っているとともに、敬体と常体との違いに注意しながら書いている。([知識及び技能] (1)キ)	◎【思判表】「書くこと」において、間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、文や文章を整えている。([思考力、判断力、表現力等] Bエ)	【態度】粘り強く間違いを正したり、相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして、学習の見通しをもって、送る相手や伝える目的に合わせた手紙を書こうとしている。
修飾語	◎【知技】主語と述語との関係、修飾と被修飾との関係、指示する語句と接続する語句の役割、段落の役割について理解している。([知識及び技能] (1)カ)		【態度】進んで修飾と被修飾との関係について理解し、学習の見通しをもって、修飾語を見つけたり、修飾語の種類を見分けたりしようとしている。
七 自由に想像を広げて書こう 「ショートショート」を書こう	◎【知技】漢字と仮名を用いた表記、送り仮名の付け方、改行の仕方を理解して文や文章の中で使っていると、句読点を適切に打っている。([知識及び技能] (1)ウ)	◎【思判表】「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。([思考力、判断力、表現力等] Bア)	【態度】積極的に、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりし、学習の見通しをもって「ショートショート」を書こうとしている。
「月」のつく言葉	◎【知技】易しい文語調の短歌や俳句を音読したり暗唱したりするなどして、言葉の響きやリズムに親しんでいる。([知識及び技能] (3)ア)	【思判表】「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。([思考力、判断力、表現力等] Bア)	【態度】進んで「月」に関わる言葉を音読するなどして言葉の響きやリズムに親しみ、学習の見通しをもって「月」に関係する言葉を集めようとしている。
一 場面のうつりかわりと結びつけ、 登場人物の変化を読もう ごんぎつね	◎【知技】様子や行動、気持ちや性格を表す語句の量を増し、言葉には性質や役割による語句のまとまりがあることを理解し、語彙を豊かにしている。([知識及び技能] (1)オ)	【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。([思考力、判断力、表現力等] Bウ) ◎【思判表】「読むこと」において、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。([思考力、判断力、表現力等] Cエ) ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。([思考力、判断力、表現力等] Cオ)	【態度】積極的に、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像し、学習の見通しをもって物語のポスターを作ろうとしている。

「読書発表会」をしよう	◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。〔〔知識及び技能〕(2)イ〕 ◎【知技】幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。〔〔知識及び技能〕(3)オ〕	◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ〕	【態度】積極的に文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、学習の見通しをもって、「読書発表会」で本を紹介しようとしている。
言葉が表す感じ、言葉から受ける感じ	◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。〔〔知識及び技能〕(1)ア〕	【思判表】「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるように話の構成を考えている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Aイ〕	【態度】進んで、言葉には考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付こうとし、学習課題に沿って、言葉がもつイメージについて考えようとしている。
二 目的や進め方をたしかめて話し合おう 新スポーツを考えよう	◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。〔〔知識及び技能〕(2)ア〕 ◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。〔〔知識及び技能〕(2)イ〕	◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Aオ〕	【態度】積極的に目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たし、学習の見通しをもってクラスで話し合おうとしている。
漢字の広場 ④ いろいろな意味を表す漢字	◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔〔知識及び技能〕(1)エ〕		【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使い、学習課題に沿って、漢字がもつ複数の意味について考えようとしている。
漢字の広場 ④ 三年生で学んだ漢字 ④	◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔〔知識及び技能〕(1)エ〕	【思判表】「書くこと」において、書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Bオ〕	【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵の中の言葉を使って文を書こうとしている。
三 大事な言葉や文に気をつけて要約しよう ウミガメの命をつなぐ	◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。〔〔知識及び技能〕(2)ア〕 ◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。〔〔知識及び技能〕(2)イ〕	【思判表】「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ〕 ◎【思判表】「読むこと」において、目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約している。〔〔思考力、判断	【態度】積極的に、目的を意識して中心となる語や文を見付けて要約し、学習の見通しをもって、本教材の紹介文を書こうとしている。

		力，表現力等〕Ｃウ） ◎【思判表】「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，感想や考えをもっている。（〔思考力，判断力，表現力等〕Ｃオ）	
二つのことがらをつなぐ	◎【知技】主語と述語との関係，修飾と被修飾との関係，指示する語句と接続する語句の役割，段落の役割について理解している。（〔知識及び技能〕（１）カ）		【態度】進んで接続する語句の役割について理解し，学習の見通しをもって，接続語のはたらきを意識して正しく使い分けようとしている。
四 調べたことをわかりやすく書く 「不思議ずかん」を作ろう	◎【知技】比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方，引用の仕方や出典の示し方，辞書や事典の使い方を理解し使っている。（〔知識及び技能〕（２）イ）	◎【思判表】「書くこと」において，相手や目的を意識して，経験したことから書くことを選び，集めた材料を比較したり分類したりして，伝えたいことを明確にしている。 （〔思考力，判断力，表現力等〕Ｂア） ◎【思判表】「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫している。（〔思考力，判断力，表現力等〕Ｂウ） ◎【思判表】「書くこと」において，間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確かめたりして，文や文章を整えている。（〔思考力，判断力，表現力等〕Ｂエ）	【態度】積極的に，自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして書き表し方を工夫し，学習の見通しをもって「不思議ずかん」を作ろうとしている。
故事成語	◎【知技】長い間使われてきたことわざや慣用句，故事成語などの意味を知り，使っている。（〔知識及び技能〕（３）イ）	【思判表】「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫している。（〔思考力，判断力，表現力等〕Ｂウ）	【態度】積極的に，長い間使われてきた故事成語の意味を知り，学習の見通しをもってカードにまとめようとしている。
詩を楽しもう いろいろな詩 おおきな木 とびばこ だんだん	◎【知技】文章全体の構成や内容の大体を意識しながら音読している。（〔知識及び技能〕（１）ク）	◎【思判表】「読むこと」において，登場人物の気持ちの変化や性格，情景について，場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像している。（〔思考力，判断力，表現力等〕Ｃエ） ◎【思判表】「読むこと」において，文章を読んで理解したことに基づいて，感想や考えをもっている。（〔思考力，判断力，表現力等〕Ｃオ）	【態度】進んで，詩を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち，学習の見通しをもって発表し合おうとしている。

漢字の広場 ⑤ 熟語のでき方	◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔〔知識及び技能〕(1)エ〕		【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、二つの漢字を組み合わせた熟語の構成について考えようとしている。
漢字の広場 ⑤ 三年生で学んだ漢字 ⑤	◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔〔知識及び技能〕(1)エ〕	【思判表】「書くこと」において、相手や目的を意識して、経験したことや想像したことなどから書くことを選び、集めた材料を比較したり分類したりして、伝えたいことを明確にしている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Bア〕	【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、教科書の絵の中の言葉を使って文を書こうとしている。
五 自分の経験と結びつけて考えよう 身のまわりの「便利」なものを考えよう (1) (話す聞く 1)	◎【知技】言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。〔〔知識及び技能〕(1)ア〕	◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、目的を意識して、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を比較したり分類したりして、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Aア〕	【態度】進んで、目的を意識して日常生活の中から集めた材料を比較したり分類したりし、学習の見通しをもって、クラス全体やグループで話し合おうとしている。
「便利」ということ (6) (書く 1)	◎【知技】考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など情報と情報との関係について理解している。〔〔知識及び技能〕(2)ア〕 ◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。〔〔知識及び技能〕(2)イ〕 ◎【知技】幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付いている。〔〔知識及び技能〕(3)オ〕	【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ〕 ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ〕 ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ〕	【態度】積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、「便利」について考えたことを文章にまとめようとしている。
調べてわかったことを発表しよう (8) (話す聞く 8)	◎【知技】比較や分類の仕方、必要な語句などの書き留め方、引用の仕方や出典の示し方、辞書や事典の使い方を理解し使っている。〔〔知識及び技能〕(2)イ〕	◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。〔〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ〕	【態度】積極的に、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、学習の見通しをもって、調べたことを発表し合おうとしている。

点(、)を打つところ	◎【知技】漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに，句読点を適切に打っている。〔〔知識及び技能〕(1)ウ〕		【態度】進んで句読点のはたらきを理解し，学習課題に沿って，文や文章の中で適切に使用している。
六 伝えたいことをはっきりさせて書こう 自分の成長をふり返って	◎【知技】漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに，句読点を適切に打っている。〔〔知識及び技能〕(1)ウ〕 ◎【知技】主語と述語との関係，修飾と被修飾との関係，指示する語句と接続する語句の役割，段落の役割について理解している。〔〔知識及び技能〕(1)カ〕	◎【思判表】「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫している。〔〔思考力，判断力，表現力等〕Bウ〕 ◎【思判表】「書くこと」において，間違いを正したり，相手や目的を意識した表現になっているかを確認めたりして，文や文章を整えている。〔〔思考力，判断力，表現力等〕Bエ〕 ◎【思判表】「書くこと」において，書こうとしたことが明確になっているかなど，文章に対する感想や意見を伝え合い，自分の文章のよいところを見付けている。〔〔思考力，判断力，表現力等〕Bオ〕	【態度】積極的に，書こうとしたことが明確になっているかなど文章に対する感想や意見を伝え合い，学習の見通しをもって，よりよい表現を選んで文章を書こうとしている。
雪	◎【知技】長い間使われてきたことわざや慣用句，故事成語などの意味を知り，使っている。〔〔知識及び技能〕(3)イ〕	【思判表】「書くこと」において，自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして，書き表し方を工夫している。〔〔思考力，判断力，表現力等〕Bウ〕	【態度】進んで，長い間使われてきた「雪」に関わる言葉の意味を知ろうとし，学習の見通しをもって「雪」に関する詩歌や言葉を集めようとしている。
漢字の広場 ⑥ 同じ読み方の漢字の使い分け	◎【知技】漢字と仮名を用いた表記，送り仮名の付け方，改行の仕方を理解して文や文章の中で使っているとともに，句読点を適切に打っている。〔〔知識及び技能〕(1)ウ〕		【態度】進んで同じ読み方の漢字の使い分けを理解し，学習課題に沿って，文や文章の中で正しく使用している。
漢字の広場 ⑥ 三年生で学んだ漢字 ⑥	◎【知技】前学年や当該学年で配当されている漢字を文や文章の中で使っている。〔〔知識及び技能〕(1)エ〕	【思判表】「書くこと」において，書く内容の中心を明確にし，内容のまとまりで段落をつくったり，段落相互の関係に注意したりして，文章の構成を考えている。〔〔思考力，判断力，表現力等〕Bイ〕	【態度】積極的に前学年や当該学年で配当されている漢字を使い，学習課題に沿って，お話の一場面を書こうとしている。

七 場面のうつり変わりと、登場人物の気持ちの変化を読もう 木竜うるし（人形げき）	◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。〔知識及び技能〕(1)イ)	【思判表】「書くこと」において、書く内容の中心を明確にし、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の関係に注意したりして、文章の構成を考えている。〔思考力、判断力、表現力等〕Bイ) ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもっている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cオ) ◎【思判表】「読むこと」において、文章を読んで感じたことや考えたことを共有し、一人一人の感じ方などに違いがあることに気付いている。〔思考力、判断力、表現力等〕Cカ)	【態度】積極的に、文章を読んで理解したことに基づいて感想や考えをもち、学習の見通しをもって、脚本を物語のように書きかえようとしている。
国語の学習 これまで これから	◎【知技】相手を見て話したり聞いたりしているとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意して話している。〔知識及び技能〕(1)イ)	◎【思判表】「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Aウ) ◎【思判表】「書くこと」において、自分の考えとそれを支える理由や事例との関係を明確にして、書き表し方を工夫している。〔思考力、判断力、表現力等〕Bウ)	【態度】進んで話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫し、今までの学習を生かして、1年間の国語の学習を振り返ったり次年への希望を話し合ったりしようとしている。

評価規準（令和 2 年度）【書写】 4 学年

単元名	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
世界の「こんにちは」	【知技】 世界にはさまざまな文字があることについて知っている。 日本の文字の特徴について知っている。	【思判表】 日常生活の中で見られる世界や日本の文字の印象について話し合い、考えている。	【態】 世界や日本の文字について、理解していこうとする意識をもっている。
四年生で学習すること 目次 学習の進め方	【知技】 1 年間のめあてや学習内容について知っている。		【態】 1 年間の学習内容を知り、書写学習に対する意欲をもっている。
はじめの学習 毛筆用具の名前と置き方やあつかい方 よいしせいと筆の持ち方 3 年生で学習したこと ■点画の種類 あとかたづけ	【知技】 用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を理解している。 用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方が身についている。 3 年生で学習した「筆圧」や「点画の種類」について理解している。	【思判表】 用具の扱い方や姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方の良しあしを考えている。 筆の穂の柔らかさや筆圧について考えている。	【態】 用具の扱い方やよい姿勢、筆の持ち方、筆の扱い方を確かめようとしている。 ほかの書写場面でも、よい姿勢やよい持ち方で、筆の穂の柔らかさや筆圧、「点画の種類」を意識して書こうとする意識をもっている。
点画の筆使い 『花』	【知技】 点画の筆使いについて理解している。 点画の筆使いに気をつけて書いている。	【思判表】 点画の筆使いについて考えている。	【態】 点画の筆使いに気をつけて書こうとしている。 ほかの文字や硬筆でも、点画の筆使いに気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 発表しよう —学習内ようをまとめる	【知技】 横書きの書き方と配列について理解している。 横書きの書き方を理解して、配列に気をつけて書いている。	【思判表】 読み手に内容がよく伝わる発表資料の作成方法について話し合っている。	【態】 書写以外の学習でも、相手意識をもって配列に気をつけて書こうとしている。
筆順と字形 『左右』	【知技】 筆順と字形との関係について理解している。 筆順と字形に気をつけて書いている。	【思判表】 筆順と字形との関係について考えている。	【態】 筆順と字形に気をつけて書こうとしている。 ほかの文字や硬筆でも、筆順と字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。

<こう筆の学習> 筆順と字形	【知技】筆順の原則について理解している。 筆順と字形に気を付けて書いている。	【思判表】筆順の原則について考えている。	【態】筆順と字形に気を付けて、硬筆で書こうとしている。 ほかの書写場面でも、筆順の原則に従って、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
ひらがなの筆使い 『はす』	【知技】「結び」の筆使いについて理解している。 「結び」の筆使いに気を付けて書いている。	【思判表】「結び」の筆使いについて考えている。	【態】「結び」の筆使いに気を付けて書こうとしている。 ほかの文字や硬筆でも、「結び」の字形に気を付けて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 ノート 一理科のノート	【知技】学習内容が理解しやすいノートのまとめ方についてわかっている。 学習内容が理解しやすいように工夫してノートをまとめている。	【思判表】学習内容が理解しやすいノートのまとめ方について考えている。	【態】書写で学習した内容を、他教科での学習に生かしていく意欲をもっている。 書写以外の学習場面でも、わかりやすい書き表し方を工夫して書こうとしている。
【レッツ・トライ】 はがき 一けい老の日のはがき	【知技】文字の大きさや行の中心の揃え方について理解している。 はがきの形式に従って、文字の大きさに気を付けて書いている。	【思判表】はがきの形式に従って丁寧に書く方法について考えている。	【態】はがきの形式を理解し、丁寧に書こうとしている。
文字の組み立て方（左右） 『林』	【知技】「へん」と「つくり」の幅の違いと点画の形の変化について理解している。 「へん」と「つくり」の組み立て方に気を付けて書いている。	【思判表】「へん」と「つくり」の組み立て方について考えている。	【態】「へん」と「つくり」の組み立て方に気を付けて書こうとしている。 ほかの文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気を付けて書こうとする意識をもっている。
文字の組み立て方（上下） 『笛』	【知技】上の部分と下の部分の高さの違いと点画の形の変化について理解している。 上下の組み立て方に気を付けて書いている。	【思判表】上下の組み立て方について考えている。	【態】「へん」と「つくり」の組み立て方に気を付けて書こうとしている。 ほかの文字や硬筆でも、文字の組み立て方に気を付けて書こうとする意識をもっている。
文字の組み立て方（選たく） ①左右の組み立て方『土地』 ②上下の組み立て方『岩山』	【知技】左右・上下の組み立て方（幅や高さのとり方）を理解している。 左右・上下の組み立て方に気を付けて書いている。	【思判表】自分のめあてに適した教材を選択している。 幅や高さ、形がどう変わっているか、考えている。	【態】自分のめあてを設定し、めあてに合わせた教材を選択しようとしている。 ほかの文字や硬筆でも、自分の課題をもち、組み立て方に気を付けて書こうとしている。

＜こう筆の学習＞ 文字の組み立て方	【知技】 左右の幅の違い、上下の高さの違いと点画の変化について理解している。 左右・上下の組み立て方と点画の変化に気をつけて書いている。	【思判表】 左右の幅、上下の高さ、点画の変化について考えている。	【態】 左右・上下の組み立て方のある漢字を書く活動に取り組もうとしてる。 ほかの文字でも左右・上下の組み立て方と点画の変化に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【レッツ・トライ】 文化 ―短歌	【知技】 文字の大きさと配列について理解している。文字の大きさと配列に気をつけて書いている。	【思判表】 文字の大きさと配列について考えている。	【態】 文字の大きさと配列に気をつけて書こうとしている。 書写以外の学習場面でも、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
書きぞめ 『元気』 『美しい空』	【知技】 書きぞめの姿勢や持ち方、筆使いについて理解している。 これまで学習した筆使いや文字の大きさに気をつけて書いている。	【思判表】 書きぞめの姿勢や筆の持ち方について考えている。	【態】 書きぞめに関心をもち、書こうとしている。 ほかの学習の書写場面でも、よい姿勢や持ち方で、字形を整えて書こうとする意識をもっている。
【知りたい 文字の世界】 さまざまなかるた			【態】 さまざまなかるたについて調べようとしている。
【レッツ・トライ】 かるた ―ぼうさいかるたを作る	【知技】 読みやすい文字の大きさや配列を理解している。 文字の大きさや配列に気をつけて防災かるたを書いている。	【思判表】 読みやすい文字の大きさや配列について考えている。	【態】 文字の大きさと配列に気をつけて書こうとしている。 書写以外の学習場面でも、文字の大きさや配列に気をつけて書こうとする意識をもっている。
学習のまとめ『平和』	【知技】 これまで学習した字形の整え方について理解している。 これまで学習したことを生かして、字形の整え方に気をつけて書いている。	【思判表】 これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んでいる。	【態】 これまで学習したことを生かして、自分のめあてを選んで書こうとしている。 硬筆の学習でも、字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【知っておこう】 手紙 ―学習発表会の案内の手紙	【知技】 手紙の書き方について理解している。		

【書いて 伝え合おう】 新聞 一学級新聞を作ろう	【知技】読みやすく書くための基準について理解している。 文字の大きさや配列に注意したり、筆記用具を工夫したりしている。	【思判表】読みやすく書くための基準を意識して、新聞を見直している。	【態】書写で学習した内容を、他教科での学習や日常生活にも生かしていく意欲をもっている。 ほかの学習場面でも、読みやすく書くために工夫している意識をもっている。
【知っておこう】 メモ 一ダム見学での聞き取りメモ	【知技】メモの取り方について理解している。		
【漢字表】 四年生で学習する漢字 三年生で学習した漢字	【知技】同じ点画をもつ漢字、同じ組み立て方をもつ漢字など、漢字の仲間分けについて理解している。 同じ点画をもつ漢字、同じ組み立て方をもつ漢字など、漢字の仲間分けをしている。	【思判表】これまで学習した字形の整え方、筆順について考えている。 同じ点画をもつ漢字、同じ組み立て方をもつ漢字など、漢字の仲間分けについて考えている。	【態】巻末漢字表を使った漢字の仲間分けの活動や、漢字の成り立ちについて、関心を高めている。 書写以外の学習でも、筆順や字形に気をつけて書こうとする意識をもっている。
【ひらがな表】 【かたかな表】 【筆記用具の特ちょう】	【知技】平仮名、片仮名の筆順や字形について理解している		【態】平仮名、片仮名の筆順や字形を確かめている。 常に平仮名、片仮名の筆順や字形を確かめようとする意識をもっている。